

JAいがふるさとの現況

(2018年9月末)



伊賀ふるさと農業協同組合

J Aいがふるさと 2018年9月末の現況

＝地域貢献情報＝

●全般的事項

当組合は、伊賀市・名張市を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、J Aの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、食育や助けあい等を通じた社会貢献に努めています。

そして、自己改革として掲げた農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に向け、運営基本構想及び地域農業振興構想の実現に取り組んでいます。

組合員数	21,585 人	出資金	3,794,292 千円
------	----------	-----	--------------

＝地域貢献活動＝

■交通事故防止への啓発と地域ふれあい活動への取り組み

交通安全街頭指導(月2回)及び小学児童へのヘルメット寄贈

書道・交通安全ポスターコンクールによる交通安全防止の啓発

■農業体験・学校教育への支援

食農・環境等に関する小学生向けの補助教材の贈呈、田んぼの生き物調査の実施

■地域防犯活動「こどもSOSの家」(伊賀市教育委員会と協定)

■緊急時の支援活動「市民救命の駅」(上野・伊賀・阿山中央・大山田給油所認定)

■管内22店舗にAED(自動体外式除細動器)を設置

■環境美化活動(自治協との連携による環境美化奉仕活動の実施)

■年金友の会を通じた「いきがづくり」支援(スポーツ・趣味・旅行等の提案)

■高齢者宅への「一声かけ運動」の実施(家庭訪問日・渉外担当者・LA)

■「健康・介護ほっとライン」の利用拡大及び介護・自立支援ルーム「JAくつろぎの間」の提案

■地域イベント等への積極的な参加・協賛

■健康寿命100プロジェクトの実施(ウォーキング大会等)

■母子手帳ケースの寄贈

●地域からの資金調達の状況

(1) 貯金・定期貯金・積金残高 276,183 百万円

(2) 貯金商品

種類	期間	預入額	商品の概要等
当座貯金	無制限	1円以上	当座貯金勘定取引契約の締結により、小切手・手形による取引ができます
普通貯金	無制限	1円以上	いつでも自由に入出金できます。個人の場合、総合口座の開設により、定期貯金、自動融資などもセットできます。
貯蓄貯金	無制限	1円以上	貯蓄性の資金を有利に運用でき、利率も普通貯金より有利です。ただ、公共料金等継続的な公共料金の引落口座及び給与・年金等の自動受取口座にはできません。
通知貯金	7日間据置	5万円以上 1円単位	払戻の際は、あらかじめその日を予告・通知が必要となります。
スーパー定期	1ヵ月以上の定められた期間	1,000円以上 1円単位	預入時の利率が満期日まで変わらない確定利回りです。
大口定期貯金	1ヵ月以上の定められた期間	1,000万円以上 1円単位	預入時の利息が満期日まで変わらない確定利回りです。
期日指定定期	1年間据置後、最長預入期限(3年)までの任意の日	1,000円以上 1円単位、 300万円未満	一年複利
変動金利定期	1年、2年、3年	1,000円以上 1円単位	預入日から6か月ごとに利率が金利情勢に応じ変動
積立式定期	6か月以上最長3年3ヶ月と無制限の2種類	1,000円以上 1円単位	積立回数の制限なく、運用定期(期日指定定期、スーパー定期)の基準利率となります。
定期積金	6か月以上5年以内	1,000円以上	目標式、定額式、通増減式があり、積立額・積立期間は自由に選べます。

●地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

(単位：百万円)

正組合員		13,953
准組合員		17,474
員 外	地方公共団体	16,913
	地方公社等	0
	金融機関	9,749
	その他員外	4,513
	計	31,175
割引手形		3
合 計		62,605

(2) 制度融資取扱い状況

(単位：百万円)

資金名	残高	制度の概要等
農業近代化資金	434	農業設備資金等
スーパーL	1	農林漁業金融公庫資金（転貸資金）
スーパーS	376	農業運転資金
就農施設等資金	52	新規就農者用制度資金
農業基盤整備資金	7	農林漁業金融公庫資金
農業改良資金	0	新技術導入資金

(3) 融資商品

資金名	対象者	資金使途	商品の概要等
農業近代化資金	農業者	農業設備資金等	農機具購入、農舎建設等の設備資金
営農ローン	〃	農業運転資金	当座貸越方式
農業経営資金	〃	農業設備資金等	農業経営に必要な資金
住宅ローン	組合員等	住宅資金	住宅の新築、増改築、借換等
生活資金	〃	生活資金	自動車購入、生活資材購入等
教育ローン	〃	教育資金	入学資金、在学資金等
資産活用資金	〃	賃貸住宅	賃貸住宅の新築、増改築等

●地域密着型金融への取組み

(1) 農業者の経営支援に関する取組み方針

中小企業者等の経営支援に関しては、「金融円滑化にかかる基本方針」に基づき、新規貸付相談や貸付条件変更等の申し込みに対して、真摯かつ適切な対応に努めております。

また、金融機関としてコンサルティング機能を十分に発揮できるよう、本店・各支店担当者へ「JAバンク農業金融プランナー」資格取得者の配置に向け、研修会・資格試験の受講により能力向上に努めております。

(2) 農業者等の経営支援に関する態勢整備

「金融円滑化にかかる基本方針」に基づき、管理責任者・担当者の設置および統括部署を明確化し、金融円滑化管理委員会において四半期に1回協議を行い、半期に1回は理事会へ報告しています。

また、必要に応じて弁護士、税理士等外部専門家と連携し、経営支援を行えるような態勢整備をしています。

(3) 農山漁村等地域活性化のための融資を始めとする支援

三重県農業の基盤となる担い手育成確保を図る為、部門横断的な担い手対応部門のメンバーとして、本店の農業融資専任担当者を「担い手金融リーダー」として配置し、営農事業、経済事業等と連携を図ると共に、担い手資金調達対策に対応していき、管内農業資金ニーズの対応と管内農機メーカーへの訪問を行っております。

(4) ライフサイクルに応じた担い手支援

担い手の経営ライフサイクル（就農・発展期・成熟期・再生期・承継期）に応じた支援に取り組んでいます。

具体的には、農業経営資金等の各種農業資金、農業近代化資金等の制度資金の提供や、担い手の農業経営の負担軽減を目的とした三重県・伊賀市・名張市の利子補給、JAバンク利子助成事業・財 農林水産長期金融協会の利子助成を実施しています。

(5) 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ担い手に適した資金供給手法の取組み

農業負債整理関係資金を提供するなど経営不振農家に対する経営支援等に取り組んでいます。なお、担い手への資金提供に際しては、不動産担保や個人保証に過度に依存することなく、融資先の経営の将来性を見極める融資を行うため、三重県農業信用基金協会等と連携し担い手の支援に努めています。

(6) 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域への貢献

三重県下JAバンクでは、「JAバンク食農教育応援事業」に取り組んでいます。子供たちに食と農業の関わり等への理解を深めてもらうことを目的にしているもので、県内小学校高学年への教材本の寄贈や農業体験学習の実施等に取り組んでいます。

●文化的・社会的貢献に関する事項

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

<地方公共団体への協力>

‘地域社会の発展’‘活力と潤いに溢れた住みやすいまちづくり’を目指し、行政と連携して事業に取り組んでいます。

また、税金等の公金事務の窓口を担当し、多くの皆様にご利用頂いております。

<地域への奉仕活動>

明るく住みよい地域社会づくりの一助となるよう児童に対する街頭交通安全指導を行うとともに、新入学児童の皆さんに通学時に着用するヘルメットの贈呈を行っています。また、アンパンマン交通安全キャラバンを実施し、多くの皆様にご来場頂いております。

<食農教育>

小学生や保育、幼稚園児等を対象にバケツ稲作や農作物収穫作業、親子アグリ教室等の体験指導を行っています。また、女性組織のメンバーの畑で子どもと一緒に栽培した野菜を使った料理作りや、生協組合員と田植えや収穫祭等の消費者交流も行っています。

<環境問題への取り組み>

農業用使用済み廃棄プラスチックの回収及び廃棄農薬の回収を実施しております。

<健康管理活動>

高齢化社会の一層の進展により、健康維持に対する意識が高まっており、当JAでは、健康講話・生活習慣病検診の実施、健康器具の取扱拡充等を行い、健康管理活動に取り組んでいます。

また、特別養護老人ホーム「彩四季」や、配食サービス支援、ふらっとほ一む青山等をはじめとする高齢者福祉事業に取り組んでいます。

<図画・作文・書道コンクールの実施>

夏休みを利用して、交通安全ポスター、動物（牛、豚、鶏）の図画、書道、“ごはん・お米とわたし”をテーマとした作文・図画のコンクールを行っています。

<各種相談会の開催>

年金受給予定者の方を対象に、社会保険労務士による年金相談会や、財産相続をスムーズに行うための相続相談会、及び税務相談会、法律相談会を開催しております。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

○年金友の会活動(2018年9月末会員数 15,992人)

親睦旅行 5月下旬

ゲートボール大会 8月、9月(各支部での予選・本大会)

グラウンドゴルフ大会 各支部で随時開催。

○ゴルフ友の会活動(2018年9月末会員数 204人)

各支店単位の親睦コンペを開催。

○新予約共同購入委員会(2018年9月末会員数 612班 754人)

食の安全・安心のPRや、新予約商品の拡販に取り組む。

○青年部活動(2018年9月末会員数 19人)

ポリシーブック作成の取り組み

○四季の会・ナイスレディ(2018年9月末会員数 196人)

会員相互の親睦を深めるため、味噌作りやセミナーのほか、地場産野菜料理教室、認知症サポーター研修を実施。

○アンパンマン子どもクラブ(2018年9月末会員数 178人)

管内在住の妊婦、2歳以下の子どもを持つ親を対象に育児資材の配布を通じ、定期的な訪問活動を行っています。また、ベビーヨガ教室等の子育て応援イベントも実施しています。

○農業未来塾(2018年9月末会員数 28人)

安全安心な野菜作りをテーマに、環境にやさしい野菜栽培を学びつつ、収穫野菜を用いて販売や加工品づくりを研修しており、ひぞっこ等のJA直売所や市場に販売する受講生も出てきております。

○生活文化教室

趣味や余暇に対する意識が強くなる中、楽しくゆとりのある暮らしをしていただくために、下記のような生活文化教室を開催しております。

ちぎり絵、パッチワーク、お花と手芸、フラダンス、折り紙、体にやさしい料理、手工芸、健康体操、パンケーキ、手づくり、パソコンなどの各教室

(3) 情報提供活動

<ホームページの開設>

事業の紹介・管内観光案内・伊賀の農業の紹介等を掲載しております。また、特産物の販売コーナーもあります。

ホームページの URL は、<http://www.jaiga.or.jp/> です。

<JAだよりの定期発行>

当JAの発足以来、当JAの活動を中心に地域の皆様方の暮らしに役立つ情報を紹介した「彩四季」を発行しております。

本誌は、毎回その時節に応じた特集のほか、様々な地域の話題を取りあげて、身近で親しみのある広報誌として、好評を頂いております。

<JAアワー>

伊賀上野ケーブルテレビ、アドバンスコープの番組枠を用い、「JAアワー」として、各種情報の発信を行っています。

●店舗一覧

店舗名	住 所	電話番号	ATM 設置 台数
本店	三重県伊賀市平野西町1番1	0595(24)5111	1
上野北営農経済センター	三重県伊賀市木興町530番地	0595(21)2733	
上野ふれあい店	三重県伊賀市緑ヶ丘本町4166番地	0595(26)3751	1
上野北支店(新居ふれあい店)	三重県伊賀市西高倉4597番地の2	0595(21)0990	
三田野間ふれあい店	三重県伊賀市三田946番地の1	0595(21)0595	1
諏訪ふれあい店	三重県伊賀市諏訪1612番地	0595(24)5202	
小田ふれあい店	三重県伊賀市小田町203番地の1	0595(21)0566	
長田ふれあい店	三重県伊賀市長田2345番地	0595(21)0295	
久米ふれあい店	三重県伊賀市久米町283番地	0595(21)3256	
花之木ふれあい店	三重県伊賀市大内751番地の1	0595(21)0709	
上野西支店(花垣ふれあい店)	三重県伊賀市予野9180番地	0595(39)0004	
古山ふれあい店	三重県伊賀市古山界外87番地	0595(39)0204	
上野東支店(府中ふれあい店)	三重県伊賀市西条112番地	0595(23)3028	
中瀬ふれあい店	三重県伊賀市高畑749番地の1	0595(21)0109	1
上野南営農経済センター	三重県伊賀市沖80番地	0595(37)0341	
上野南支店(依那古ふれあい店)		0595(37)0321	
神戸ふれあい店	三重県伊賀市上神戸215番地の1	0595(38)1331	1
猪田ふれあい店	三重県伊賀市猪田1472番地の1	0595(21)4710	
比自岐ふれあい店	三重県伊賀市比自岐159番地の1	0595(37)0314	
友生ふれあい店	三重県伊賀市上友生763番地	0595(21)4803	
伊賀営農経済センター 伊賀支店(西柘植ふれあい店)	三重県伊賀市新堂50番地	0595(45)4141	1
柘植ふれあい店	三重県伊賀市柘植町2205番地	0595(45)2003	1
壬生野ふれあい店	三重県伊賀市川東1574番地の2	0595(45)3053	1
島ヶ原支店(島ヶ原ふれあい店)	三重県伊賀市島ヶ原5826番地の1	0595(59)2002	1
阿山営農経済センター 阿山支店(河合ふれあい店)	三重県伊賀市馬場93番地の1	0595(43)0221	1
鞆田ふれあい店	三重県伊賀市中友田1222番地	0595(43)1002	
玉滝ふれあい店	三重県伊賀市玉滝3506番地	0595(42)1012	
槇山ふれあい店	三重県伊賀市槇山874番地	0595(42)1501	
丸柱ふれあい店	三重県伊賀市丸柱1587番地の1	0595(44)1004	
大山田営農経済センター 大山田支店(山田ふれあい店)	三重県伊賀市平田921番地の1	0595(47)0301	1
布引ふれあい店	三重県伊賀市奥馬野9番地	0595(47)0102	
阿波ふれあい店	三重県伊賀市猿野845番地の1	0595(48)0002	
名張西支店	三重県名張市夏見96番地	0595(63)0360	
名張東支店	三重県名張市新田223番地の4	0595(65)1115	
南部営農経済センター	三重県名張市新田223番地の4	0595(65)7200	
青山支店	三重県伊賀市阿保136番地	0595(52)1121	1

(店舗外 ATM 設置台数 15 台)

＝財務状況に関する項目＝

●金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	2018年9月末	2018年3月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	390	309	81
危険債権	260	182	78
要管理債権	38	42	△4
正常債権	62,058	60,868	1,190
合計	62,746	61,401	1,345

注) 2018年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、2018年3月末時点の債権区分を基準として、2018年9月末時点の残高に修正しています。
 2. 2018年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。
- ※2018年3月末については、旧伊賀北部と旧伊賀南部を合算しております。

●単体自己資本比率

2018年9月末（参考）	2018年3月末
14.59	14.62

注) 2018年9月末の自己資本比率（参考）は、次の方法により算出しています。

1. 2018年3月末のオペレーショナル・リスク相当額に基づき算出しています。
 2. 2018年9月末の自己資本額および信用リスク・アセット額に基づき算出しています。ただし、一部の項目については2018年3月末の額を使用しています。
- ※2018年3月末については、旧伊賀北部と旧伊賀南部の率に基づき算出しています。

●主要勘定の状況

（単位：百万円）

	2018年9月末	2018年3月末	2017年9月末
貯金	276,183	258,358	265,849
貸出金	62,606	61,277	61,834
預金	179,091	165,399	169,641
有価証券	34,694	32,903	34,178
金銭の信託	738	704	706

※2017年9月末、2018年3月末については、旧伊賀北部と旧伊賀南部を合算しております。

●有価証券等時価情報

【有価証券】

(単位：百万円)

区分	2018年9月末			2018年3月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	1,604	1,708	104	1,676	1,795	119
その他	33,308	33,090	△218	30,964	31,229	265
合計	34,912	34,798	△114	32,640	33,024	384

注)

1. 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等によって算出しております。
2. 取得価額は取得原価又は償却原価によって算出しております。

【金銭の信託】

(単位：百万円)

区分	2018年9月末			2018年3月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
運用目的	204	218	14	204	204	0
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
その他	500	520	20	500	500	0
合計	704	738	34	704	704	0

注)

1. 9月末の金銭の信託の時価は9月末日における市場価格等によって算出しております。
2. 運用目的の金銭の信託については、時価を貸借対照表価額とし、評価損益については当期の損益に含めています。